



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙



発行:
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路俊一



<http://www.higashimuravatennis.com/>
<http://www.higashimuravatennis.com/i.html>

2017年第2回運営委員会報告 2月12日(日) 10:00~12:00 市民センター

- (1) 川路会長
先日の総会は、ご協力ありがとうございました。今年1年を突
りある運営委員会にしていきたいと考えています。
- (2) 小武海副会長
総会で出された案件について、一つ一つ整理していきたいと
思います。
- (3) 椎名広報部長
ガットの郵送者数については、今後も削減に取り組んでいき
ます。3月号に総会の議事録を掲載する予定です。
- (4) 野口技術部長
新たにスクールのコーチとして、小玉さん(チームひまわり)に
引き受けてもらいました。
- (5) 石森会計部長
今回は1月分の月次報告を配布しましたが、来月からはメー
ル送信での報告にします。但し、四半期毎には印刷配布します。
来月から水曜ナイターの募集が始まりますが、振込口座は本
部会計口座ですので、間違いのないようにお願いします。
- (6) 石原コート取り部長
コート取り担当(役員入替後)説明会については、1月14日
に調整、引き継ぎを完了しました。
公共施設案内・コート予約システムの有効期限切れに伴い、
更新手続きが必要です。各クラブの会長さんは、該当する会員
さんに連絡し、必ず更新するようにしてください。

- (7) 事務局
 - ① 年間スケジュールの確認について
2月26日(日)9時~13時の西高の練習会は、全クラブ対象
です。
 - ② 会員募集の東村山市広報の掲載について
「会員募集」「催し」の2種類があり、各年2回が限度。催しが
優先され、会員募集は後回しになるとのこと。催しは、無料体験
のイベントを掲載することを考えています。入会時期が7月、
1月なので、早めに対応します。
- (8) 各クラブ報告
 - 〈チームひまわり:永倉副会長〉
チームひまわりとしてナイター練習会を1万円の予算で行うこ
とにしました。5月から土曜に実施します。
 - 〈さくらクラブ:浜会長〉
2月26日(日)9時~17時の東村山高校での練習会は、さく
らクラブとOSAが合同で実施します。HPへの掲載をお願いし
ます。
5月6日(土)に、ニューサンピア越生で日帰り(10時~16
時)の練習会を行う予定です。
要望事項として、土曜ナイターを全体利用で行うことを検討願
います。
 - 〈OSA:小林会長〉
2月26日(日)の東村山高校での練習会は、さくらクラブから
連絡のとおりです。

(次頁へ続く)

コート情報

東村山市春季市民大会の受付日
2017年2月26日(日)・3月5日(日) 10時~12時 スポーツセンター
詳細は「東村山市テニス連盟」のホームページ参照

久米川(12345) & 恩多(ABCDE)コート

3月	4(土)	5(日)	11(土)	12(日)	18(土)	19(日)	20(祝)	25(土)	26(日)
7-9	ABCD	BCDE	ABCE	ACE	ABCE	BCDE	ABCE	ABCE	ABCD
8-9	-	123	-	123	-	123	-	-	123
9-11	ABCD	1235	ABE	1234	CE	1235	A	BCE	123
11-13	BCE	1235	AD	1234	AB	1235	AC	BE	1235
13-15	ACDE	1235	ABCD	1234	AC	1235	ABD	AC	1235
15-17	ABCD	1235	ACD	1234	ACD	1235	ABCE	BCD	1235

※ 3月の土曜日・祝日の昼間帯は恩多コートです。 恩多コートへ行きましょう!!!

- 〈水曜ナイター〉 3月はお休みです
- 〈土曜ナイター〉 3月はお休みです
- 〈高校練習会〉 3月はお休みです
- 〈スクール〉 第I期 1月~3月 (日曜 初心者・ジュニア8:30~10:00 初級10:10~11:40) 久米川コート

水曜ナイターの参加手続き
水曜ナイターを4月から実施します(19時~21時:恩多コート)。
参加希望される方は、各クラブ会長まで申込みの上、
年会費5,000円を本部会計口座(会員名簿P12参照)まで振込みをお願いします。

「3月運営委員会」 2017年3月12日(日)9時30分~11時30分 スポーツセンター 小会議室
運営委員会は解放されています ご自由に参加ください

(運営委員会報告の続き)

7月22日(土)にニューサンピア越生で日帰り合宿を行う予定です。

〈ふじクラブ:佐藤会長〉

特にありません。

(9) 全体討議事項

① 久米川コートの整備の件について

体育協会、桑原さんより、掘り起こしについてはNGとの連絡がありました。再度請願書を提出しますので、ご協力をお願いします。

市民テによるコート整備については、現在委託されている西山さんの意志が強く、厳しい状況にあります。

② 第20回柳杯について

11月3日(祝)に西武ドームテニスコートで実施することとなりました。

③ 特別会計について

使い道を決めた方が良いとの意見が出されました。

④ 春季大会の申し込み日程について

春季市民大会の申込みは、2月26日(日)、3月5日(日)に行われます。

以上

2017年総会議事録

- ・日時:2017年1月21日(土)14時30分～16時30分
- ・場所:スポーツセンター 大会議室
- ・議題:2016年活動報告、2017年活動計画(案)

1. 開会宣言【有賀事務局次長】

2. 挨拶【川路会長】

会員の皆さま、総会の出席ご苦労様です。

既にガットにも掲載しておりますが、市民テは現状2つの問題を抱えています。1つは、久米川コートのコンディションの問題、2つ目は、会員減少の問題です。2つ目に関しては、クラブ再編前年度の2013年に333人いた会員が、2017年度は216名にまで減少しています。

この後、2016年度の活動報告と2017年度の活動予定が発表されますが、皆様が日頃考えている様々なアイデアやアドバイスを出していただき、活気あるクラブとして運営して行きたいと思えます。

3. 議長選出【小武海副会長】

前半:浜 良一(ふじ) / 後半:愛甲哲也(OSA)

4. 2016年活動報告

① 運営委員会活動報告【有賀事務局次長】

概ね別紙の通りの為 省略

② 市民テ検討事項の報告【小武海副会長】

概ね別紙の通りの為 省略

③ 技術部活動報告【野口技術部長】

概ね別紙の通りの為 省略

中級スクールを試験的に実施。2017年度については今後の技術部会で検討する。

セルフメンテナンス実施中の動画を撮っており、準備が出来たらYoutube等にUpし会員の皆様に連絡する。

④ 広報部活動報告【椎名広報部長】

概ね別紙の通りの為 省略

⑤ コート取り部活動報告【石原コート取り部長】

概ね別紙の通りの為 省略

⑥ 会計決算報告【石森会計部長】

概ね別紙の通りの為 省略

コート整備特別会計より、熊本地震義援金: ¥250,000、第19回柳杯コート代: ¥314,560を支出。

⑦ 会計監査報告【小池会計監査】

証拠書類がそろったのが監査の前日と聞いた。また、その領収証からは内容の読み取れないものが何枚もあった。今後はこのようなことが起こらないようお願いする(清算する方全員へのお願である)。

協議会の運営は、前年の総会で決めた予算に基づいて執行することが原則であるが、今回は熊本地震義援金や柳杯のコート代を特別会計から支出している。運営委員会ではどのような討議を経て実施するに至ったのか疑問である。今後改めていただけることを願う。

現預金、帳簿、その他確証等、問題ないことを確認した。

⑧ 質疑応答

1) 久米川コートの整備と掘り起こしについて

【愛甲(OSA)】

掘り起こしの予算は降りていないのか。久米川コート整備の件は、市民テが実施するということは決定か。

【川路会長】

2017年度の予算が通らなかった場合は、再度請願書を提出していきたい。

コート整備については、体育協会と話しているが、軟式テニス西山さんの継続の意思が強いため、市民テとして何ができるのか検討していきたい。

2) ガットの郵送について

【小泉(ひまわり)】

ガットの郵送者数について、2年前から削減する取り組みをしていることは認識しているが、あまり進んでいない事に驚いた。コートの追加情報等確認できないので、意味があるのか疑問である。今後とも会員への働きをお願いする。

【椎名広報部長】

運営委員会で協議して進めていく。

3) コート整備特別会計について

【小池(さくら)】

総会で決めた予算に従って運営することが一義だと思う。柳杯については、当初予算5万円であるにもかかわらず、安易に決めたかと思えない。熊本義援金についても同様。運営委員会ではどれほどの時間をかけて決めたのか。特別会計については以前の総会でも何度か質疑がなされ、使途についても検討していくと回答されており、今回の行動は慎重さが欠けているかと思えない。

今年度は使途についての議論にとどめ、次年度の予算に組み入れて本総会にかけべきであったと思う。

【川路会長】

特別会計は、前回の総会でも議論がなされ、運営委員会では使途を決定できることが決まっていると回答している。両案については運営委員会に提案し、その場に同席している委員に賛同してもらい決定した。議論にかけた時間については、何時間かければ妥当であるということはないと思っている。

【小池(さくら)】

2014年の総会の時に、菅野さん(OSA)が質問し、斉藤副会長が引き続き検討すると回答している。「検討する」と「使途を決定する」とは違う。

【小武海副会長】

特別会計の使い道については、コート整備をした担当者の意見が大事だということで私が直接意見を聞いており、運営委員会に一任したいという言葉をいただいている。

【有賀事務局次長】

常に運営委員会に参加しているが、両案ともお金が絡んでいるため、議論が安易に行われ決定したということはない。問題は、特別会計の利用について、運営委員会で使途を決定できるのか否かということの認識がずれていることにある。

柳杯については、運営委員会でも反対意見があり議論をして

(次頁へ続く)

(総会議事録の続き)

いる。9月末の気候の良い日に西武ドームが全面貸し切り可能ということから、近年の会員減少傾向に対し、皆が一室に会してテニスを行うイベントを開催することの意義を考え、市民メンバー全体での意識統一を図っていききたいとの思いから決定した。7月の運営委員会で議論を開始し、各クラブ会長が参加者の人数把握をする為、8月号のガットにも仮予約と掲載している。本予約は8月の運営委員会後に行っているの、安易に決定していないということをご理解願いたい。

【愛甲(O.S.A.)】

特別会計からの出費は、市民テの会計からの出費ではない。

【小池(さくら)】

そうではない、全てが市民テの会計である。

【小泉(ひまわり)】

以前の総会で特別会計の用途については、運営委員会に任せようという話があったと記憶している。皆でテニスをする為に使用する事は、テニスのサークル団体なので理解できる。逆に義援金についての方が、個人的には疑問が残る。このような意見があるということをご理解願いたい。

⑨ 採決【浜議長】

2016年活動報告について採決します。(賛成多数で承認)

5. 2017年活動計画(案)

① 運営委員会活動計画案【有賀事務局次長】

概ね別紙の通りの為 省略

恩多コートは4月以降も土曜日、祝・祭日と試験的に予約していく。春季大会、秋季大会が予定されている月は、十分確保できない可能性があるため、状況に応じて久米川コートへ変更するなど、柔軟に対応を進めていきたい。

② 技術部活動計画案【野口技術部長】

概ね別紙の通りの為 省略

③ 広報部活動計画案【椎名広報部長】

概ね別紙の通りの為 省略

④ コート取り部活動計画案【石原コート取り部長】

概ね別紙の通りの為 省略

⑤ 予算案【石森会計部長】

コート代、ボール代、保険料、団体加盟費は、特に変更なし、新たに第20回柳杯の費用として¥350,000を計上。その他各項目については、削減した予算案を作成。

⑥ 会則の変更【小武海副会長】

会則の変更について、新規会員募集の回数を年1回から年2回に増やすことを提案。

詳細内容は概ね別紙の通りの為 省略

⑦ 質疑応答

1) コート取り係の人数調整について

【永倉(ひまわり)】

クラブ再編後、数年が経過し各クラブの会員構成比に差が出てきているので、コート取り係の数を会員構成比に合わせていただくよう検討していただけないか。

【石原コート取り部長】

2017年は決まっているので変えられない。2018年度については、運営委員会の方で検討をしていきたい。

2) イベント費について

【小泉(ひまわり)】

イベント費が増えて、親睦費がなくなっているのは何故か。

【石森会計部長】

昨年の親睦費が、今期はイベント費という項目に変わっている。

3) 柳杯について

【佐伯(さくら)】

西武ドームでの開催は決定なのか、恩多コートでの開催の検討は可能か。

【小松山副会長】

西武ドームから今年は11月3日であれば予約が取れると確認が取れている。そのため、予算案に計上しているだけで、開催決定ではない。

【早野(ふじ)】

柳杯の費用を一般会計に計上しているが、去年は特別会計から捻出している。柳杯の為に各クラブ運営費の予算が減ることに不満である。特別会計費が残っているので、昨年同様に使ったらどうか。

【有賀事務局次長】

12月、1月の運営委員会で2017年度予算案を作成するにあたり、柳杯費用についてどこから捻出するか議論している。また、クラブ運営費だけでなく、他の項目の費用も同様に減額している。あくまでも予算案である為、本総会にて、特別会計からの支出を提案していただくことも可能である。柳杯開催可否についても、同様である。

【斉藤(ふじ)】

柳杯の予算：¥350,000は、1日での使用であり高額である。

【石原コート取り部長】

誰でも参加できるイベントであり、会員間での不平等は無い。

【小泉(ひまわり)】

過去、昭和の森、西武ドーム、恩多コート、久米川コートなどの施設で開催した経緯があるが、恩多や久米川では1日で2試合しか試合が出来ない時があった。1年に1回の市民テ全体のイベントであれば、ある程度の費用をかけても良いと個人的には思っている。

【濱野(O.S.A.)】

去年の柳杯は過去一番充実していたと感じている。たぶん参加された方は同様の意見を持っていると信じている。ただし費用が掛かることが課題であると認識している。

OSAはナイター練習会を大変重視しているの、クラブ運営費が削減されるのは非常に厳しい。50%削減となった経緯を説明してほしい。

【佐藤(ふじ)】

ふじクラブもOSAと同様で、クラブ運営費が削減されるのは非常に厳しい。決定した経緯は理解しているが、何とか出来ないか。

【大川(ひまわり)】

近年、恩多コートなど面数確保の限界から、盛り上がりが無くなってきている気がしている。雨天でも6面確保できるコートであるならば、100万円でも価値がある。市民テ全体の活動として使用することは、大いに意義があり絶対に西武ドームで開催するべきである。

【佐藤(ふじ)】

柳杯開催の重要性も理解できるので、特別会計から、いくらでもいいのでクラブ運営費に支出することにしたらどうか。

【愛甲議長】

柳杯開催について、反対の方がいたら意見をいただきたい。意見が無い場合、柳杯は開催とする。

【有賀事務局次長】

クラブ運営費の用途に関しては、各クラブに一任している。また、ナイター重視のクラブと、そうでないクラブがあることも理解しているが、練習会を実施しないクラブが、飲食費など別の目的に使用することには疑問が残る。

一案として、ナイターを実施するクラブはその費用を本部会計に実費請求するなどの案もある。

【小泉(ひまわり)】

クラブ運営費がいきなり半減するということに、行き過ぎているという意見が多いということは理解した。

先ほどより議論が上がっている特別会計の用途は、運営委員

(次頁へ続く)

(総会議事録の続き)

会に一任されているので、各クラブへ一部費用を補助するなど検討してもいいのでは。

コート整備特別会計については、何度も総会で議論されている為、この際使った方がいいと思う。

【永倉(ひまわり)】

水曜ナイターは、仕事がある人には参加が難しく会員数も増えない状況であり、土曜日に引越しするなど検討していただくことは可能か。

【浜(さくら)】

各クラブのナイター練習会の意識には、大変開きがあると思う。さくらクラブでは、昨年1年間で¥11,000しか使用していない。その為2017年は、越生サンピアなど民間コートを確認して、さくらクラブのイベントを開催したいと思っている。

【市原(さくら)】

所属クラブの都合により、土曜ナイター練習会に参加できる会員と出来ない会員に分かれると、不公平感が出てくるので、

市民テ全体で一元管理をしたらどうか。弁当などは自腹でも構わない。

【里見(ふじ)】

2017年度の予算案に反対であるため動議をする。特別会計から4クラブへ、クラブ運営費補助として¥50,000(計:¥200,000)の支出を提案する。

【愛甲議長】

動議賛成者は11名。過半数に達成していない為、否決とする。

⑧ 2017年度役員候補(案)【小武海副会長】

別紙の通り説明

⑨ 採決【愛甲議長】

2017活動計画(案)について採決します。(賛成多数で承認)

6. 議長解任【小武海副会長】

浜議長、愛甲議長有難うございました。

7. 閉会宣言【有賀事務局次長】

以上

2016年度会計決算報告書

(2016年1月1日～2016年12月31日)

[収入の部]				単位=円
科 目	予算	決算	摘 要	
前期繰越金	795,899	795,899		
年会費	3,512,000	3,512,000	年会費・入会金 272名分	
ナイター会費	90,000	88,500	@5,000円×16名+ビジター8,500円	
コート代還付金	490,000	526,000	平成28年1月～平成28年12月分	
雑収入	370	1,149		
合 計	4,888,269	4,923,548		
[支出の部]				
科 目	予算	決算	摘 要	
コート代	2,300,000	2,061,816	コート費	
コート代払戻金	0	0		
各クラブ運営費	610,000	610,000	210名分(ジュニア・休会者除く)×1,000円+10万円×4クラブ	
ボール代	596,000	574,705	(2球)30缶×42箱=1,260缶 平均単価=13,684円/箱	
広報費	400,000	337,653	ガット印刷、郵送費、名簿、ホームページ運営費	
保険料	293,800	293,800	@1,300円×226名分(休部除く)	
技術部費	100,000	68,858	技術部イベント開催費他	
柳杯費	50,000	13,227		
親睦費	130,000	30,360	忘年会補助金(イベント担当)	
事務局費	100,000	36,727	事務局費、会議費	
コート取り運営費	20,000	8,570	事務局費、会議費	
団体加盟費	32,000	32,000	東村山市テニス連盟会費(8,000円×4クラブ)	
小 計	4,631,800	4,067,716		
予備費	256,469	0		
計	4,888,269	4,067,716		
次期繰越金	-	855,832		
合 計	4,888,269	4,923,548		

事業積立金特別会計	
繰越金	421,581
積立金	
利息	104
合計	421,685
コート整備特別会計	
繰越金	1,019,328
利息	88
熊本地震義捐金	-250,000
第19回柳杯コート代	-314,560
繰越金残高	454,856

2017年度予算(案)

(2017年1月1日～12月31日)

[収入の部]				単位=円
科 目	予算	摘 要		
前期繰越金	855,832	内、526,000円はコート代還付金		
年会費	3,065,000	年会費・入会金 216名分		
ナイター会費	90,000	@5,000円×16名+ビジター10,000円		
コート代還付金	450,000			
雑収入		利子等		
合 計	4,460,832			
[支出の部]				
科 目	予算	摘 要		
コート代	1,900,000	コート費		
各クラブ運営費	292,000	184名分(ジュニア・休会者除く)×500円+5万円×4クラブ		
ボール代	580,000	(2球)30缶×42箱=1,260缶		
広報費	350,000	ガット印刷、郵送費、名簿、ホームページ運営費		
保険料	263,040	@1,370円×192名分(休部除く)		
技術部費	50,000	スクール運営費、会議費、技術向上費		
柳杯費	350,000	柳杯運営費		
イベント費	60,000	補助金		
事務局費	50,000	事務局費、会議費		
コート取り運営費	10,000	事務局費、会議費		
団体加盟費	32,000	東村山市テニス連盟会費(8,000円×4クラブ)		
小 計	3,937,040			
予備費	523,792			
合 計	4,460,832			